



発行
秦野市
農業協同組合
(神奈川県)
〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 (株)JA情報サービス

今月の特集 4～5面

魅力のSuns Gelato
JAはだのは、21日にジェラート店「Suns Gelato」をオープンした。家族連れを中心とした幅広い世代に、農産物の魅力を発信していく。

メール情報
配信サービス
QRコードで登録を

JAはだのは、Eメールです。月2回のメールマガジンを活用して、情報配信シンと、営農・鉱油価格サービスを行っています。・セミナーホールなど



のさまざまな情報を発信しています。
QRコードを読み取って空メールを送り、返信されたメールから登録フォームに接続できます。
お問い合わせは組織教育課まで。081-7714



青年部が咲かせたネモフィラ

春らんまん青色じゅうたん

青年部が育てた弘法山展望所 付近のネモフィラが、見頃を迎えている。鮮やかな青色が登山路に見事な景観を作り、ハイキングなどで訪れる人から話題を呼んでいる。
6日には、部員5人がネモフ

イラの隙間や畑周辺に生えた雑草を取り除き、景観を整えた。開花が終わる5月末まで管理を続けていく。
部員の草山邦彦さんは「夏にはヒマワリを植えるなど、1年を通して花を楽しんでもらえるようにしていきたい」と話した。



市内の小5に教材



宮永組合長が佐藤教育長に手渡した

JAはだのは3月28日、秦野市役所で小学5年生向けの教材「農業とわたしたちの暮らし」を

贈呈した。JAバンクが食農教育応援事業の一環で毎年発行しているもの。児童に食と農のつながりや農業の大切さを知ってもらおうと、市内の小学校13校に寄贈した。教材は、A4判フルカラー28頁の冊子。農産物の生産や流通、農業が抱えている課題など、国内の農業に関する幅広い内容を掲載する。学習を充実させるように、教材の内容を動画で詳しく説明したDVDや、教師用の冊子も併せて提供した。

贈呈式では、宮永均組合長が佐藤直樹教育長に教材を手渡し、有効活用を依頼した。さらに、市内の農業の現状や、生産している品目などについて意見を交わした。

佐藤教育長は「貴重な教材をいただけてありがたい。ふるさと秦野」を合言葉に、地域に愛着を持ってもらう教育を進めているので、食と農の教育に役立てていく」と話した。

特産桜漬けを加工

初めて郷土愛育む一助
給食にも

千村若竹会加工部は、12日から「丹沢のさくら漬」の加工をスタートし

地域の特産物として親しまれている。同部のメンバーは、近隣の農家が持ち込んだ桜を選別し、加工作業を進めた。40日ほど漬け込み、6月にじょうろで漬け込み、初めて桜を使用した「桜漬け」を入学の祝い給食として提供した。地産地消を促進させて、子どもたちの郷土愛の醸成にもつながる狙いだ。

岩佐スエ子代表は「秦野の桜を身近に感じてほしい、家庭でも食べたい」と話した。



桜の選別作業に励むメンバー

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

農作業事故を防ごう

JAはだのは5月1日(日)から6月30日(木)まで、農作業事故の撲滅を目的に春期農作業安全運動を実施します。

農業従事者の高齢化などにより、農作業中の傷害事故が毎年起きています。昨年度は市内で、

5月1日から 春の安全運動

高所作業中の転倒や農業機械使用時の負傷など、11件の労災申請事故が発生しました。

農業機械を使用する前には、必ず整備や作業点検を実施し、小まめに休憩を取るなど、事故防止に努めましょう。

果実の安定生産へ

キウイ部が花粉の発芽率確認



花粉の発芽率を調べる松下顧問

「全体的に良好」適期授粉を

要な調査だ。松下顧問らが、顕微鏡を使って花粉

受賞おめでとう！

日頃の成果を發揮

J A 全農かながわが、

2021年10月18日に開

いた神奈川県キウイフル

ーツ園管理共進会と、同

22日に開いた神奈川県柑

管の伸長を調査した。全体的に発芽率が良好であることを確認。結果を基に花粉の希釈倍率を調整し、適期での授粉作業を呼び掛けた。

橘(かんきつ)優良園管理共進会の表彰を行った。内容は次の通り。

◎神奈川県キウイフル

ーツ園管理共進会▽特選

・神奈川県園芸協会会長賞

◎尾澤健一(南矢名)

◎神奈川県柑橘優良園

管理共進会▽特選・神奈川県知事賞▽尾澤健一(南矢名)

◇

やさい部会施設部は3

月29日、市内圃場(ほじ

よう)を巡回して立毛共

進会を開いた。審査の結果は次の通り。

◎トマトの部▽優秀賞

◎村上茂(堀山ト)▽優

良賞▽田中和幸(上大槻)

高橋庸郎(尾尻)▽佳良

賞▽伊奈清(下大槻)今

井新一(室町)

◎キュウリの部▽優秀賞▽今井新一(室町)▽佳良賞▽杉崎誠(菩提)小島晴夫(上大槻)高橋庸郎(尾尻)

◇

第51回神奈川県施設野

菜共進会(立毛の部)が

5、6の両日、県内圃場

を巡回して開かれた。審

査の結果は次の通り。

◎トマトの部▽入選▽

田中和幸(上大槻)

田中和幸(上大槻)

今井新一(室町)

ができない。引き続き協力して整備を進め、いずれは観光資源としても活用していければ」と意気込みを話した。

第51回神奈川県施設野菜共進会(野菜の部)が9日、県農業技術センターで開かれた。審査の結果は次の通り。

◎トマトの部▽入選▽

今井新一(室町)

果実の安定生産へ

キウイ部が花粉の発芽率確認

J A はだのは4日、果樹部会キウイフルーツ部の部員10人が持ち込んだ花粉を調査した。5月の授粉作業を前に、発芽率を確認することが目的。営農販売課の松下一興園芸技術顧問ら2人が、部員が各自保存していた花粉を調べ、適切な授粉作業ができるようアドバイスした。

調査は、部員に果実を授けている。花粉管の伸長が確認できる。安定した収量を確保し、J A が独自に実施し、授粉が可能かどうか確認。生産したりのための重



巡回で小麦の生育状況を調査

良質な小麦を作ろう

巡回し追肥適期指導

秦野小麦出荷組合は3月30日、組合員の畑10カ所を巡回し、生育状況を調査した。県農業技術センター職員や、J A C (地域農業の担い手) に出向く J A 担当者らが巡回。タンパク質含有率の多い良質な小麦を作るための追肥や、赤かび病予防の時期などを組合員に指導した。

センター職員らは、組合員の畑で小麦「ゆめかおり」と「さとのそら」

地域の力で鳥獣害対策

2生産組合が勉強会



ドローンで撮った写真で整備状況を確認

波多川・欠畑の両生産組合は3月23日、西支所で波多川・欠畑地域鳥獣被害対策勉強会を開いた。組合員6人が参加し、これまでの対策の成果や今後の取り組み方針などについて話し合った。

はだの都市農業支援センターとかながわ鳥獣被害対策支援センターの職員が、両生産組合の1年間の被害対策活動を振り返った他、今後の対策について説明。環境整備、

波多川の岩田俊吉生産組合長は「地域の力がなると被害は減っていく。その上、鳥獣のすみかとなる荒廃農地の再生



水稲

水稲育苗について

▼種子および育苗土の準備

充実の良い種子を選別するために、塩水選を行うとともに、種子伝染性病害やイネシンガレセン

営農技術

ヒント・ポイント

かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521

(朝原・矢野・島田)

農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

(青木)

果樹花き課

果樹花き

(笹屋)

作物加工課

作物加工

(木村)

(中山)

野 菜 課

チュウの予防のため、種子消毒を必ず行います。消毒後、ハト胸状態(芽が1.5程度出た状態)に催芽させるために、水温の積算温度100度(15度の場合は7日間、20度の場合は5日間)を目安に、種子を水に浸します。育苗土は、苗立枯病などを防ぐため、床土消毒を必ず行いましょう。市販の育苗培土を使用する場合でも、床土の消毒は必要です。

▼播種(はしゅ) 10坪当たりの播種量は乾もみで3kg、育苗箱1箱当たりで約150g(育苗もみで約100g)が目安です。厚まきすると、苗が蒸れたり徒長したりするので注意しましょう。かん水は、播種前

の床土に適切に行い、水分不足にならないように悪くなるので、かん水は控えめにしましょう。育苗後半の温度は昼間で20度前後、夜間で15度前後を目標に管理しましょう。低温になるときは被覆資材で保温を行いましょう。田植えの1週間前ごろから被覆資材を外し、徐々に外気温に慣らします。30度以上の高温は「苗が焼ける」状態になる他、苗立枯病を助長するので、換気などを行うようにしましょう。

J A グリーンは農家を応援します

ボードン袋・テープ類 割引キャンペーン実施



J A グリーンはだのは5月14日(土)〜22日(日)、ボードン袋・テープ類の割引キャンペーンを実施します。期間中は特別価格で販売しますので、お得なこの機会にぜひご利用ください。お問い合わせは J A グリーンはだのまで。 ☎ 81-7719



3議案を審議した総会

地域に活動広めよう

第54回女性部総会 全会一致で議案可決

「若い世代の参加」で部員増を

2022年度活動計画(抜粋)

- ＜組織活動＞
 - ・若い世代の加入目標を定め、フレミズ活動の活性化を目指します。
 - ・支部組織と目的別趣味グループがSNS等を通じて情報を共有し、連携により組織の活性化をはかります。
- ＜男女共同参画社会づくりの活動＞
 - ・県女性組織協議会や地域女性組織との連携をはかり、女性組織の意思反映につとめます。
- ＜健康と福祉の活動＞
 - ・「自分の身体は自分で守る！年1回は健康診断を受けましょう！」を合言葉に、組合員とその家族の健康管理を推進するため、人間ドックや生活習慣病・婦人病検診等への受診を積極的に呼び掛け、健康づくりにつとめます。
- ＜くらしと環境の活動＞
 - ・「かながわプラごみゼロ宣言」に基づき、「JAはだの女性部エコ10宣言」を実施します。
- ＜趣味と文化の活動＞
 - ・次世代と部員に伝承料理を伝える「ふるさと料理教室」等を開催し、食と農に対する理解促進をはかります。

女性部は3月28日、本所で第54回女性部総会を開いた。新型コロナウイルス感染症対策のため来場人数を制限し、本部役員ら20人が出席。部員には議決権行使書提出を依頼して開催した。

総会では、第1号議案「2021年度活動報告について」、第2号議案「2022年度活動計画について」、第3号議案「女性部特別会計の運用について」の3議案を審議。全会一致で可決した。

（案）並びに収支予算書（案）の承認について、第3号議案「女性部特別会計の運用について」の3議案を審議。全会一致で可決した。

榎田真弓部長は「昨年度はシトラスリボンの配布など、コロナ禍でもできる新たな活動に取り組んできた。今後は、さらに多くの若い世代に参加してもらえよう活動を企画し、部員増加につなげていきたい」と意気込みを語った。



「びーなマン体操」を撮影する部員ら

撮影は体操・音頭運営。委員とその家族合わせて17人が参加。一つ一つの動きを細かく確認した後、曲に合わせて撮影。DVDを見てすぐに動きを覚えられよう、部分ごとに解説を入れた動画も撮影した。

榎田真弓部長は「地域の多くの人に体操を知ってもらいたい。直接教える機会もつくってほしい」と思いを話した。

私は、班に加入する前は目的別趣味グループやフレッシュミズのつどいなどに参加し、4年間活動してきました。そして昨年、友達に誘われて生活班東班に加入し、1年目で班長に就任しました。新米班長ですが、精いっぱい頑張ります。

現在は4人の班員で活動しています。最近では、コロナ禍で思うようにできていなかった支部活動も少しずつ再開してきました。私たちの班も積極的に参加していきたいです。コロナが終息したら班員とお茶会を開き、皆さんと親睦を深めていけたらと思っています。



上支部東班 牧石理佳子さん

いきいき女性部活動

5月の女性部行事予定表	
9日(月)	13:30～本部役員会
13日(金)	13:30～第1回体操・音頭運営委員会会議
16日(月)	9:30～ふるさと料理教室講師調理統一実習
//	13:30～大豆プロジェクト全体会議
18日(水)	9:00～女性部球技大会(グラウンドゴルフの部)・(予備日19日)
30日(月)	9:00～第1回歩こう会
//	13:30～第1回料理運営委員会会議
31日(火)	13:00～県女性組織協議会女性部長・事務局会議(ウェブ開催)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が変更になる場合があります。お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-7661

八重桜や落花生をPR 都内JA直売所で加工品販売



女性部は3月26日、東京都世田谷区のJA東京中央ファーマーズマーケット二子玉川店で、桜漬や落花生の加工品を販売した。加工品を製造する部員4人が、秦野市の特産物をPRした。

JAはだのとJA東京中央は、積極的な交流を

ポイント獲得表	
1ポイント	▶女性部新規加入▶組合員講座新規受講申込▶女性理事や常勤理事との話し合い▶各種活動への参加(支部活動・支部役員会・女性部総会・球技大会・本所開催の各種料理講習会・サポーター活動・大豆プロジェクト・夏まつり・農業まつり・たばこ祭千人パレード・フレッシュミズのつどい・女性部企画旅行・女性部運動会・女性部座談会・文化交流会・乳がん子宮がん検診・JAはだの創立記念式典・健康福祉大会・JAはだの女性会との交流)
2ポイント	▶JAはだの組合員新規加入▶各種サポーター登録▶県家の光大会発表
3ポイント	▶女性部加入者紹介▶フレミズ代表者登録▶家の光年間購読▶パルシステム新規加入▶JAはだの家の光大会発表

ポイント活動参加でためよう。女性部は今年度もポイントカード制度を実施します。参加した活動の内容に応じて1〜3個のスタンプを押します。2023年2月末時点で、たまったポイント数に合わせ、JAオリジナルキヤクターのグッズなどをプレゼント。積極的に活動に参加して、皆さんでお問合わせは生活福祉課まで。☎72-7666

告知板

GW中のATM稼働

J A はだのATMは、ゴールデンウィーク中も通常通り稼働します。※上支所を除く。

お問い合わせは各支所・支店または信用課まで。
81-7716

GW中の購買カード紛失対応

ゴールデンウィーク中に組合員購買カードを紛失した場合は、J A グリーンはだの81-7719、東給油所84-7001、西給油所87-7261のいずれかにご連絡ください。

農業者に交付金を支給

農業者の経営所得安定対策の一環で、交付金を支給します。

◎対象 ①水田で野菜などを販売目的で生産している農業者②小麦・大豆・ソバを生産している認定農業者 ※米の交付金は2018年産から廃止されたため申請不要。

じばさんずNEWS

新型コロナウイルス感染症対策のため、入店の際はマスクの着用と手指の消毒をお願いします。

【5月のイベント】

☆「旬の果物・野菜フェア」1日(日)14日(土)15日(日)21日(土)22日(日) 秦野産の旬の果物や野菜にスポットを当て、店舗外の特設コーナーで販売します。

☆「こどもの日フェア」5日(木) 柏餅などの和菓子他、こどもの日にちなんだ商品を販売します。

☆「母の日フェア」7日(土)8日(日) 花束やフラワーアレンジメントを豊富に用意します。秦野産のカーネーションを贈って、日頃の感謝の気持ちを伝えましょう。

☆「豚肉加工商品の日」13日(金) (株)フリーデンが国産豚を使用したお得な商品を販売します。

☆「おすすめ商品の特売」3日(火)17日(火)24日(火)31日(火) 産地間提携を結ぶJ Aの農産物や加工品などを特別価格で販売します。

☆「お茶フェア」28日(土)29日(日) 生産者が秦野産のお茶を対面販売します。お茶に関する質問にもお答えしますので、お気軽にどうぞ。

☆「たまごの日」毎週月、金曜日 店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除きます。

☆「米の日」毎週水曜日 店頭価格から10%引き。

☆「肉の日」毎週金曜日と29日(日) 店頭価格から5%引き。 ◎5月10日(火)は定休日です。 ※感染症の影響により、試食イベントは休止しています。他のイベントも変更になることがありますので、ご了承ください。

店または総務課までお越しください。

総代会について

新型コロナウイルス感染症の状況などを考慮した上で、開催方法を変更する場合があります。その際は、ホームページでお知らせする他、総代の皆さまには個別に通知しますので、ご確認ください。

お問い合わせは総務課まで

81-7711

総代説明会を開催

総代を対象に、議案内容への意見聴取などを目的に、総代説明会を開催します。

◎開催日・時間 左表の通り。夜間の参加が難しい総代は土曜日の昼間の回にご参加ください。

開催日	開会時間	地区
5月12日(木)	午後6時30分	大根町上
5月13日(金)	午後6時30分	東北
5月14日(土)	午後2時	全域
5月14日(土)	午後6時30分	南西

総代説明会日程

加工品の相談を受け付け

農産加工品について、県農業技術センターとJ Aの職員が巡回し、相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

◎日時 5月24日(火) 午前10時〜午後4時

相談のお申し込み・お問い合わせは生活福祉課まで。872-7661

生産緑地地区の取得 あっせんについて

生産緑地法第13条に基づき、秦野市から左表の土地について生産緑地のあっせん依頼がありました。

農業に従事される方で、生産緑地として取得を希望される方は、市農業委員会事務局農地利用担当へご連絡を。882-9654

場所	地目	面積(平方メートル)
西田原299番1	畑	729
東田原9番1	畑	1014
東田原9番5	畑	858
立野台2丁目4番8	畑	31
立野台2丁目4番9	畑	1898
平沢392番1	畑	2800
堀西853番	畑	1652

デイサービス利用者募集

J A デイサービスセンターはだのは、日帰りの通所サービスの提供と、居宅介護支援を行っています。

「介護が必要な状態になったけれど、何か始めたらいいかわからない」など、お困りのことがありましたらご相談ください。

通所サービスは、理学療法士によるリハビリ・入浴・レクリエーション・外出を通して、家族以外の方と交流することで気分転換ができます。介護をするご家族も、休息の時間を持つことができます。施設見学を受け付けています。

居宅介護支援は、介護サービスの相談や介護保険の申請代行も承っています。

介護職員・送迎運転手も募集しています。ご質問などにもお答えしますので、お気軽にお電話ください。お問い合わせは、J A デイサービスセンターはだのまで。885-177

市内で野生動物の生息域が広がり、住宅の近くなどで、銃器を使った駆除が難しい場所でも目撃されています。農作物を守るためには、おりやくりわなを使用して捕獲することが効果的です。はだの都市農業支援センターは、わな猟の狩猟免許試験の受験申し込みを受け付けています。多くの

狩猟免許試験の受験者募集

詳細なお問い合わせは、じばさんずまで。881-7707

◎時給 1050円 ◎時間 午前8時〜午後7時 ※時間内でシフト制 ◎待遇 社会保険完備・交通費規定支給・車通勤可など

同時に、ジェラート店「Suns Gelato」のスタッフも募集しています。

詳細なお問い合わせは、じばさんずまで。881-7707

詳細なお問い合わせは、じばさんずまで。881-7707

方の申し込みをお待ちしています。

◎試験日時 8月24日(水)または11月11日(金) 両日とも午前9時35分〜午後5時

◎試験会場 小田原合同庁舎(現地集合・現地解散)

◎申し込み締め切り 5月26日(木)・27日(金)

◎申し込み方法 申込用紙を各支所に提出

◎費用 受験手数料5200円(3000円はJ A が助成) ※別途、写真・診断書の代金などは自己負担

◎その他 申し込み後の辞退はご遠慮ください。お問い合わせは、はだの都市農業支援センターまで。881-7800

JA農機ハウスローン

- 応援1 軽トラックの購入にも!
- 応援2 農業機械の購入にも!
- 応援3 ハウスの建設にも!
- 応援4 作業所・倉庫の設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

利子補給事業

補給率 最長10年 最大 1.0%

J A が取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。 ※貸付条件に合致したすべての方が対象となります。 ※商品にはそれぞれ下限利率があり、貸付条件等によって補給率が異なります。 ※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外になります。 ※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

保証料助成事業

実質保証料 0円

J A が取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。 ※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の対象となりません。

詳しくは 各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

24時間受付OK! 下記のローンについては インターネットで かんたん事前審査申し込み!!

*正式審査のお申込みは、JA窓口でお手続きが必要です。

マイカーローン

教育ローン

リフォームローン

QRコード読み取り可能な端末はこちら



1 J A はだの ホームページにアクセス

J A はだの 検索

PC・スマートフォンでご利用可能



2 サイト内の 下記バナーをクリック



3 必要事項をご入力 事前審査結果は Eメールにてご連絡いたします。

文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選) 白き帆をひるぐるやうに水芭蕉 高橋 順子(大秦町) 師の庭の句碑に枝垂るる濃山吹 柳川みち子(栄町) キューピーと手を携えて鳴く亀か 佐藤英美子(南矢名) 海棠のつらら下がりや夏近し 森高 由子(渋沢) 花吹雪父の姿を見失う 高島美和子(名古屋) さり気無く花の箸置き記念の夜 吉田 清美(渋沢) 過疎老いて枝垂れに任す 野山吹 菊池としえ(菩提) 踏まれずに済みぬ声出せ花たんぽぽ 志賀 明子(千村) 菜の花や秦野名水宝物 芦川 松江(八沢) 残月の白山吹を淋しめり 石原 松枝(渋沢) 亀の鳴く無為に生きたる日を悔いつ 石田陽子(ひばりヶ丘) 一山の川に枝垂るる濃山吹 選者

〈短歌〉(久保寺 富男 選) 夕暮の詠いしひまわりウクライナの 国花と知ればさらに愛しむ 八木 実(鶴巻北) 評 国花はひまわり、国旗は空の青と小麦の黄色、農業大国である。ロシアの侵攻を受けて世界の関心の的である。前田夕暮の向日葵を思いつつ、遠いその国に思いをはせる。 桜愛する買ひ物がてらの散歩道 散り敷く花びら巻き上げてバス行く 安居院輝雄(上大槻) 三年目の金のなる木の淡い花 水落美和江(鶴巻南) 希望を胸に飽かずながめぬ 金柑は天使の分け前鳥たちも 来りてチュチュと啄みでいる 石田こずゑ(水神町) 墓守りがいなくなるやという我に 核戦争の恐怖を妻言う 細田 富士(千村) さくら道おかめ桜が咲き始め 盆地の春は東へ進む 伊東 久(渋沢) 磐梯山の雪うさぎやせて蝦になりたると 春待つ北よりメールとどきぬ 選者 ※選者による添削あり

職員人事

かつこ内は旧部署

◎4月1日付人事異動

◇監査室

監査課

監査係長＝菊地秀行

(組織教育課組織農政係長)

◇管理部

総合リスク管理課

リスク管理係長＝原智

(企画部付(株)協同コンサルとはだの出向)

総務課

山崎郁恵(営農販売課)

管理部付神奈川県信用

農業協同組合連合会出向

古川佳菜瑛(東支所)

◇企画部

企画課

足立善広(信用課貯金係長)

組織教育課

課長＝栗原哲平(企画課企画電算係長)

組織農政係長＝芳野淳一(本町

はつらつ新採用職員

よろしくお願ひします



上段左から 村上裕一、三浦龍太郎、本村終哉、大庭拓真、平賀勇亮、齋藤健伍

下段左から 小泉榮由、根本知空、川口菜那、小宮祐紀、豊島花、伊藤穂乃香

煮の葉のきの

大根支部 宮村 菊江さん



■材料■

フキの葉300g、ごま油大さじ3～4、A(だしパックの中身4袋分、白ごま大さじ3、砂糖大さじ1)、B(料理酒100cc、しょうゆ100cc、みりん100cc)

〈作り方〉

①お湯2.5ℓを沸かし、フキの葉を4回に分けて30秒ほどゆでる。その後冷水で洗って、よく絞る。

②①を少し広げて縦・横1センチほどのざく切りにする。

③深めの鍋にごま油を入れ、②を中火で焦げないように炒める。

④Aの調味料を入れ、さらにBを入れてよく混ぜ合わせ、弱火で30分ほど煮汁がなくなるまで煮詰める。

〈ひとことアドバイス〉

フキの葉のほのかな苦みで春を感じる一品です。生ふりかけとして食べるとごはんが進みます。砂糖の量はお好みで調節してください。

長寿者に記念品贈呈

おめでとうございます。末永くお元気で過ごしてください。

100歳以上

▽大根地区＝宇山きく(鶴巻南) 佐藤トヨ(鶴巻北)

▽本町地区＝横溝英二

葬祭課

小宮祐紀(新採用)

◇金融共済部

部長＝板倉洋(企画部付(株)協同コンサルとはだの出向・支配人)

信用課

課長＝小林毅(組織教育課長)

信用係長＝江原由美子(本町支所金融共済係長)

年金係長＝高梨由依(信用課)羽吹悠管理

部付神奈川県信用農業協同組合連合会出向)小

泉榮由(新採用)

融資課

川口菜那(新採用)

共済課

課長＝北村貴之(鶴巻支店長)

普及指導係長＝水野明子(西支所渉外主任)

保全査定係長＝恩蔵則明(共済課契約保全係長)

根本知空(新採用)

◇大根支所

渉外主任＝綾部祐太(鶴巻支店)業務主任＝向原嘉代(鶴巻支店)佐々木康太(南支所渉外主任)

石井賢志(西支所)佐藤彩夏(鶴巻支店)豊島花(新採用)

◇鶴巻支店

支店長＝原裕(共済課長)

高橋実希(東支所)

◇本町支所

次長＝内田裕昭(北支所次長)

金融共済係長＝大島奈美(東支所金融共済係長)

業務主任＝田中ひとみ(北支所)

加藤正敏(東支所末木康太(南支所)

本村終哉(新採用)

伊藤穂乃香(新採用)

◇東支所

次長＝芦川裕樹(東支所渉外主任)

融資主任＝山本修司(南支所融資主任)

渉外主任＝山口雅弘(鶴巻支店渉外主任)

杉崎幸子(共済課)

桐山菜摘(南支所)

大庭拓真(新採用)

◇南支所

金融共済係長＝澤砥直美(北支所金融共済係長)

渉外主任＝渡部瞳(大根支所渉外主任)

融資主任＝飯田将志(南支所)

小林智子(信用課)

鈴木成仁(西支所)

加藤将太(西支所)

桐山禎規(北支所)

市川玲子(西支所)

大坪美佳(休職復帰)

◇北支所

次長＝堤憲明(東支所次長)

融資主任＝諸星祐介(管理部付神奈川県信用農業協同組合連合会出向)

松谷遙菜(本町支所)

◇西支所

支所長＝清水哲也(信用課長)

渉外主任＝大角地誠(上支所渉外主任)

融資主任＝竹内直樹(北支所融資主任)

宮田さおり(南支所)

須藤ゆり(東支所)

原悠貴(南支所)

矢名

▽本町地区＝山崎朝紀(上大槻)

若林和代(上大槻)

相原重明(曾屋)

▽南地区＝畠山節子(南が丘)

▽北地区＝小泉孝(羽根)

▽西地区＝野口利子(堀川)

▽大根地区＝高橋誠司(南矢名)

▽本町地区＝武田ヒロ(本町)

▽南地区＝宮村明江(今泉)

▽北地区＝山口隆子(菩提)

▽西地区＝山口イチ(堀西)

武井和(柳町)

77歳(喜寿)

▽大根地区＝高橋誠司(南矢名)

▽本町地区＝山口雄也(大根支所)

齋藤健伍(新採用)

平賀勇亮(新採用)

◇上支所

次長＝向原量一(監査課監査係長)

◎特別嘱託職員(定年再雇用)

◇組織教育課

原敬(西支所)

◇企画部付(株)協同コンサルとはだの出向

神山奈々子

◇経済課

経済事業改革担当顧問

兼燃料係長＝小澤範明(総合リスク管理課)和田靖夫(組織教育課)小池裕(東支所)

今井勝

◇生産資材課

須藤和彦

◇共済課

お詫びと訂正

機関紙「JAはだの」3月号に掲載した記事に誤りがありました。1面「栄光の大臣賞」で、ダブル受賞は県内で初めてと記載しましたが、正しくは山口さんご自身で2度目のダブル受賞でした。7面「いきいきライフ支援事業」で、熊澤アイ子さんを77歳と記載しましたが、正しくは88歳でした。ここに訂正し、深くお詫び申し上げます。

村上光彦

◇上支所

支所長＝小島孝

◎3月31日付退職

栗原浩一(金融共済部長)

須藤和彦(生産資材課長)

小島孝(上支所長)

村上光彦(共済課)

今井勝(経済課)

遠藤裕美(生活福祉課)

神山奈々子(大根支所)

森谷充(経済課)

和田恵理子(上支所次長)

柿坂佳恵(西支所)

佐藤智俊(本町支所)

相原清(生産資材課)

地域に根差す支所運営委

J Aはだのは、各支所に支所運営委員会を設置して、地域に根差した協同活動を進めている。本町支所運営委員会が収穫体験を開催

した他、南支所運営委員会は管内の体験型農園をサポート。地域農業の振興のために活動している。

湘南ゴールドを収穫

本町 農家協力し組合員体験

本町支所運営委員会は、1ルルドの収穫体験を開いた。古藤登さんが、前回の2日、曾屋の畑で湘南3地区の組合員に農業を引き続き体験に協力した。



多くの組合員が参加した湘南ゴールド収穫体験
 てももらお
 うと2年前
 から実施し
 ているも
 の。参加し
 た組合員や
 その家族合
 わせて22人
 が、委員4
 人と交流し
 ながら収穫
 した。

地元農家

尾登茂委員長は「多く
 の参加者の笑顔が見られ
 て良かった。収穫を楽し
 みながら、地域の農業を

っている木を探し、はさ
 みを使って一個ずつ丁寧に
 収穫。用意した袋がい
 っぱいになるまで、収穫
 を満喫した。



体験型農園サポーター

南 利用者と交流して作業

南支所運営委員会は17加。利用者と交流を深めて、利用者と共に作業を日、平沢の体験型農園「名ながら、作業に汗を流し進めた。

水湧く湧く（わくわく）た。加藤敬三委員長は「利

加藤敬三委員長は「利



新採用職員が農業実習

経営士が協力 茶の栽培作業

JAはだの2022年度新採用職員11人は3月18、24の両日、秦野市農業経営士会の協力で、農業実習を行った。農作業を体験するとともに、経営士の農業に対する思いを直接聞き、理解を深めた。

農家の思いに理解深め

園を営む高梨孝さんの指導で実習に励んだ。茶の苗木を植え付けた他、手もみ茶用の畑で保温用の被覆材を設置。骨組みか

ら丁寧に組み立てた。その他、同園で栽培している品種数や、茶園独自の特徴を出そうと挑戦を続ける高梨さんのこだわり



高梨さんは「JA職員と農家が互いに理解し合うことが大事。今後、実習の受け入れを続け、農家の仕事への理解を深めてもらえば」と話した。

接近!
おじゃます

市内で生まれ育った井上作造さんは、農業高校を卒業後、秦野市役所に勤務。結婚を機に堀山下に移り、休日は農作業に汗を流していた。農業や土木に関わる部署に40年勤務し、定年退職後に農業を本格的に始めた。

現在は約30戸の畑で、ジャガイモやシユ



経験生かして農業充実

ンギクなど年間20品目以上を栽培し、じばさんずに出荷している。タケノコイモやヤーコンなどの珍しい野菜も生産。他の出荷者と競合しにくい品目を選定し、有利販売につなげるとともに、珍しい野菜を選ぶ直売所ならではの楽しさを来店者に提供している。

こだわりは、一般的な収穫シーズンから期間をずらして出荷すること。春ジャガイモは被覆材や防寒シートで保温し、早い時期から出荷できるように工夫している。「天気予報は毎日2回チェックし、気温が低くなりそうなら防寒シートを掛けに行く。早く出したら

めにはその分手間がかかる」と苦労を語る。地域貢献にも取り組み、20年以上にわたって交通安全協会の役員を務めてきた。じばさんずに出荷した後、すぐに児童の登校見守り

井上さんは「これまで積み上げてきた農業の経験や知識を生かしながら、さらに充実させていきたい。より品質の高いものを消費者に届けられれば」と笑顔を見せた。

やえのちゃんぴーなマンの
「JAってなに??」



初めて知ったよ。次回は葉タバコの歴史について詳しく知りたいな。

